



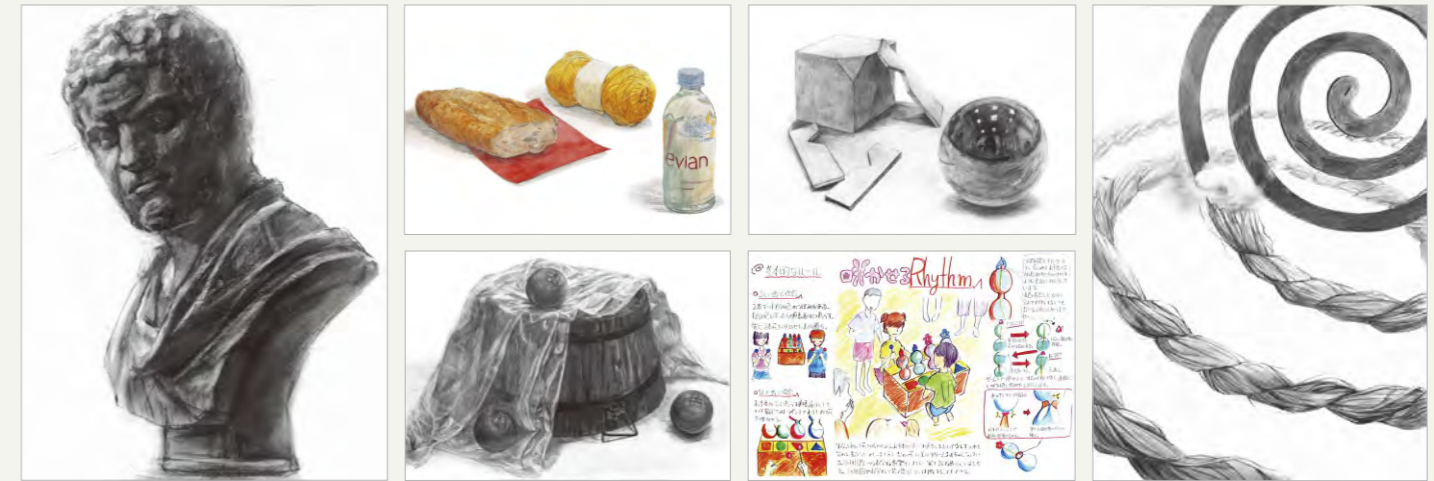
「いつからでも どこへでも」

教育学部系の受験から推薦入試の対策まで、個人の受験ニーズに合わせて基礎から丁寧に指導していきます。

高3・卒生 対象	総合美術専攻 日曜専科	[日] 9:30-18:00
----------	-------------	----------------

受験対象の例 (他にも全国の大学 / 大学院・短大・専門学校などに対応)

- 教育学部系 東京学芸大学 (A/B 類)、筑波大学 (芸術専門学群)、他
- 構想説明形式など言語を含む複合的表現や独自の試験を行う専攻
多摩美術大学 (情報デザイン / 統合デザイン / 演劇舞踊デザイン)
武蔵野美術大学 (デザイン情報 / 基礎デザインの各選択課題)
東京造形大学 (構想表現)、女子美術大学 (視覚表現 / イメージ表現)、日大芸術、他
- 芸術学系専攻の選択科目での実技的課題への対応
国立芸大 (素描系)、多摩美大 / 武蔵野美大 / 女子美大 (デッサン)、他
- 工学部系デザイン等で実技的課題を行う専攻
首都大学東京 (インダストリアルアート / 造形表現)、千葉大、京都工繊大、他
- AO / 推薦入試等で実技力査定や作品・資料提出などを課す専攻
- 美術系全般の各種課題の共通基礎レベル (志望ジャンル不問)



進路対象を幅広くカバー

美術系への進学を志しているものの、具体的な志望校や専攻を決めかねている方や、志望大学の入試形態が他専攻での一般的な実情とは異なり、専攻の枠にとられない指導の必要がある場合など、あらゆる美術系志望者の対応を行います。

ジャンル分けの無いボーダレスな授業

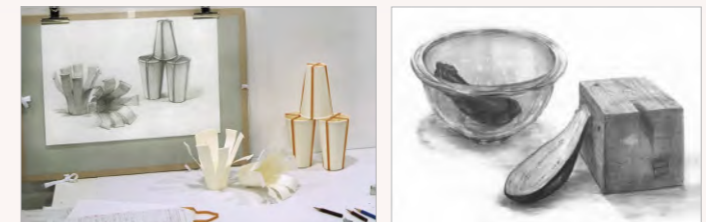
大学別や専攻別などの既成の区分けではない考え方で取り組みが可能です。実技内容も全方位に通用する基礎からスタートし、自身の志望を既成の枠にとられずに見つめつつ、総合的に知識と技術の習得をめざします。

フレキシブルな個別カリキュラム

各自の理解や習熟度に合わせるだけでなく、各種推薦入試や編入試験、社会人枠、大学院入試、留学など一般入試以外のケースも含め、その内容やスケジュールに応じ、可能な限り個別対応をしてニーズに応えます。デッサンなどの標準的な実技内容とは違う独特な形式の課題などにも対処します。また経緯や経験程度に関わらず、年間のどのタイミングからでも始められます。

他専攻とのリンクによるフォロー

より具体的な志望が絞られるに従い、必要に応じて他専攻への一時的な参入などの便宜的協同体制をとることで志向・視野を見直し、ステップアップを図ることができます。受講途中での志望変更などにも臨機応変に対処し、その時期ごとに最適な形を探ります。



首都大入試合格再現

CURRICULUM

1 学期 全ジャンル共通基礎力養成

- 主にデッサンと色彩表現の汎用性のある課題を基盤として
- 基礎ガイダンス (用具、用語、実技)
 - 観察から考察へ: 興味 + 発見 + 分析 + 理解
 - 手順と工夫: 用具・用語に慣れる「調子・対比」
 - 主観と客観、バランス感覚、リズム感覚、集中心
 - 「構図」「プロポーション」「配色」「構成」
 - 汎用性と応用力のある統合的表現力に向けて
 - 進路選択に関する情報提供、三者面談による進路相談
 - 適宜学科データを参考に偏りのない受講意識を励行

夏期講習 個別対応カリキュラム

2 学期 共通基礎の確認から個別受験事情への展開

- デッサン基礎項目の再確認
- 表現密度と作業要領の向上
- 実践での応用の基となる表現研究
- 各自の志望進路に応じた個別メニュー作成
- 必要に応じて家庭課題 (宿題) 対応
- 適宜学科データを参考に偏りのない受験体制を確立
- 各種推薦入試対応 (早期または短期での完了)
- 各種学科模試への参加
- 進路選択と受験体制に関する意向確認 (三者面談による保護者会)
- 冬期講習は必要程度に応じて他専攻コースの利用参入も検討

冬期講習 個別対応カリキュラム

3 学期・直前講習 柔軟な個別メニューによる実践体験

- センター入試重視者は試験終了時までは学科対策優先。
- 直前講習は1~3日単位でのターム設定で個別ニーズに対応。
(事前にヒアリングおよびアンケート面談で個別メニュー作成)
- 併願パターンにより他専攻間との連携体制
- 私大入試対策 (情報デザイン系 メディアアート系 各種独特表現課題など)
- 国立大入試対策 (教育学部系、芸術学部系、その他実技対策全般)